

日軽小型プレハブ冷蔵庫 コーキングタイプ

組立手順書

安全上のご注意

- 組立工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく組み立ててください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った組立工事をする人が死亡、または重症を負う可能性が想定される内容を△警告欄にまとめて記載してあります。
注意	誤った組立てをする人が重症を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を△注意欄にまとめて記載してあります。

警告

組立工事は専門業者に依頼する 1. 組立工事はお買上げの販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で組立工事をされ不備があると冷気漏れや水漏れの原因になります。	注意
組立手順書を読む 2. 組立工事はこの組立手順書に従って確実に行ってください。工事に不備があると冷気漏れや水漏れの原因になります。	注意
強度のある所に水平に設置する 3. 据付けは強度が十分で平らな所に水平になるように設置してください。床面が軟弱であったり、傾斜、凹凸があるとプレハブ冷蔵庫の傾きや、転倒・水漏れの原因になります。	床強度注意
屋外で使用しないこと 4. プレハブ冷蔵庫を屋外で使用されますと倒壊、漏電、感電事故の原因になると同時に、法的規制を受けることになります。プレハブ冷蔵庫は屋内用にできています。直射日光を避け、雨の当たらないようにしてください。	屋外使用禁止
可燃性ガスの近くには設置しない 5. 可燃性ガスのもれる恐れのある場所への設置は行わないでください。万一ガスがもれてプレハブ冷蔵庫の周囲にたまると火災の原因になることがあります。	可燃性ガス禁止
電気工事 6. 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」「内線規定」および、組立手順書に従って施工し必ず専用回路にしてください。	専用回路注意
7. 電気工事には漏電遮断器を取付けてください。漏電遮断器が取付けられていないと感電の原因になることがあります。	漏電遮断器注意
8. 電源は専用回路にし、電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。感電や発熱、火災の原因になります。	タコ足配線禁止
9. 電源接続部は水のかかる恐れのある場所に据付けしないでください。発火や感電の恐れがあります。	水注意
10. 電気部品は湿気が多い所や、水のかかり易い場所に据付けしないでください。絶縁低下から漏電、感電の原因になります。	感電注意

組立て上のご注意

警告

扉(ハンドル)ラッチのかかり具合を確認してください。 1. 7~8mmになっているか測定してください。かかりが浅いとデフロスト圧で開いたり、鍵をかけても力いっぱい引くと開いてしまいます。かかりが深いと押し棒で押しても開かなかったり、ハンドルが使用中破損することがあります。	注意
押し棒の作動を確認する。 2. 庫内側から押し棒がスムーズに作動することを確認してください。押し棒が変形していると作動しないことがあります。	作動注意

注意

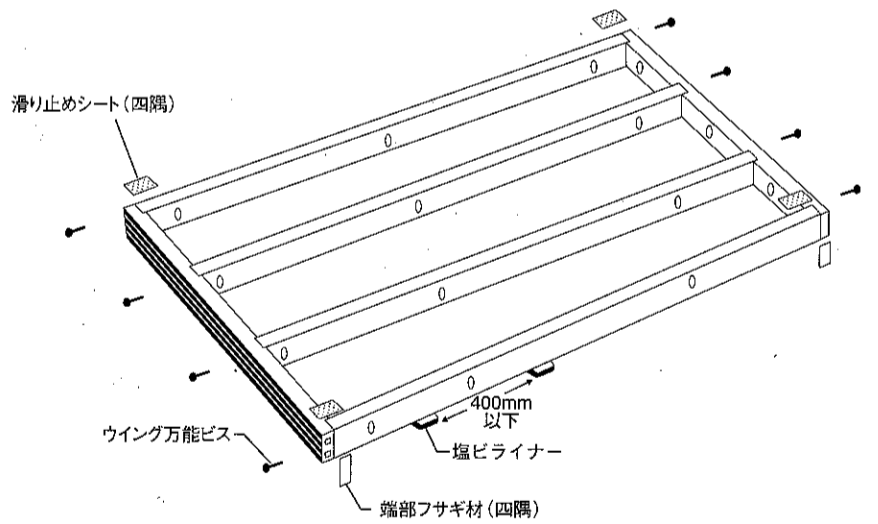
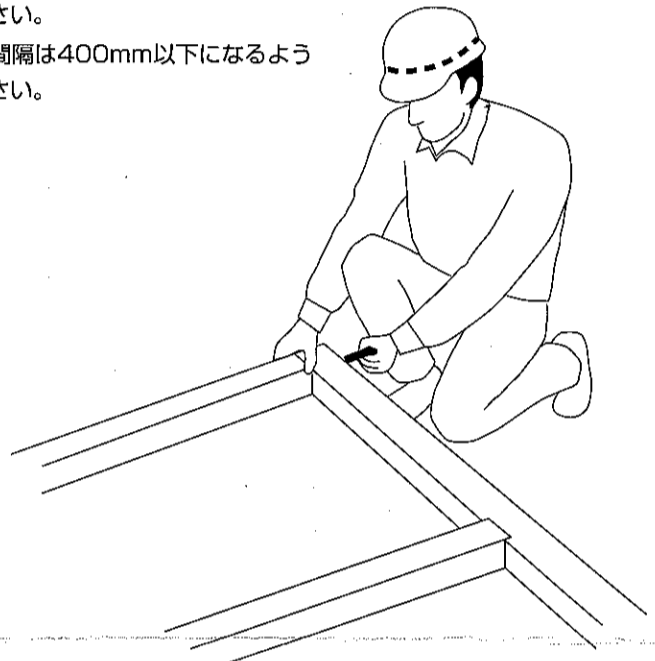
1. 据付けは風通しの良い、湿気の少ない場所に設置してください。湿気が多い場所や躯体壁面とのスキマがない場合は、床や壁面に結露する原因になります。	設置注意
2. 水にぬれても大丈夫な所に据付けること。使用条件によっては結露水で床がぬれることがあり、足を滑らせて転倒するなどの原因になることがあります。また、Pタイルが割れたり、近くにダンボール等があれば、湿気を持ちます。	床水ぬれ注意
3. 排水工事は組立手順書に従って確実に行ってください。漏水により周囲を濡らす原因になります。	排水工事注意
4. 冷却ユニットはメンテナンスが必要です。十分なサービススペースを設けてください。	注意

1. 据付台の設置方法

■設置方法

●手順

- ①据付台の組立は、ウイング万能ビスを接合場所の横方向からインパクトレンチでねじ込んで行います。
(注意1) ビスは据付台の中央に真っ直ぐねじ込んでください。
(注意2) 設置場所が狭く、ビスが打ちにくい場所は、広い場所で組立ててから設置してください。
- ②据付台の四隅に端部フサギ材と滑り止めシートを貼り付けてください。
- ③据付台の配置と設置場所を確認し、据付台の向き、排水口の方向を考慮に入れ配列してください。
- ④レベラーまたは水準器にて据付台の水平を確認し、ていねいにレベル出しを行ってください。
- ⑤設置場所のレベルが出ていないと、パネルジョイント部にスキマが生じたり、作業しにくくなりますのでレベルが出ていないときは塩ビライナーにて調整してください。
- ⑥塩ビライナーの間隔は400mm以下になるように設定してください。



部品名称と組立必要工具

■標準付属部品

入口枠及び扉パネル	隅パネル	壁パネル	天井パネル	床パネル	塩ビライナー(レベル調整用) 2・5・10t
据付台ウイング万能ビス φ2×75	端部フサギ材	滑り止めシート	特平頭タッピングビス φ5×50	支え金具	コーチスクリューボルト
排水パイプ・エルボ	排水ゴム栓・キャップ	シリコンコーキング	紙テープ	戸当たりゴム φ4タッピングビス付	調整ライナー(扉)
ラッチ受け	ラッチ受け丸座	ラッチ受けバック	位置固定金物	M10ボルト(袋ナット)	

■オプション部品

上部パネル	庫内灯
庫内灯スイッチ	丸型コンセントボックス
結線部材(モール+結線部材)	丸型温度計
荷ずり テクスビス付き	スノコ

■必要工具

ハンマー	コーキングガン	+ノードライバー
スケール	カッターナイフ	圧着レンチ
ペンチ・ニッパー	レンチ・スパナ	インパクトレンチ(充電式)
電気ドリル φ10用ドリル	下げ振り・レベラー	

本社	〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 (天王洲郵船ビル)	☎03(5461)1170	北関東営業所	〒270-0046 高崎市江木町1-5-1	☎027(930)5807
低価格営業部	〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 (天王洲郵船ビル)	☎03(5461)8440	東関東営業所	〒280-0031 千葉市中央区新千葉2-1-7 (第二石橋ビル)	☎043(264)8501
複合機能営業部	〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 (天王洲郵船ビル)	☎03(5461)8470	新潟営業所	〒950-0985 新潟市東区	☎025(283)6680
体験システム部	〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 (天王洲郵船ビル)	☎03(5461)8405	金沢営業所	〒920-0084 金沢市西条4-1-8	☎076(222)3101
新設営業部	〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 (天王洲郵船ビル)	☎03(5461)8400	長野営業所	〒380-0935 長野市中橋所4-4-17 (光和ビル)	☎026(224)2263
札幌支店	〒060-0807 札幌市北区北7条西1-1-2 (SE山京ビル)	☎011(737)1211	静岡営業所	〒422-8006 静岡市東区	☎054(284)4888
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区福地4-2-8 (テールビル)	☎022(297)3357	熊本営業所	〒862-0399 熊本市白川1-4-0 (末永ビル)	☎096(364)2345
関東支店	〒331-0853 さいたま市上野区1-6 (高特興業ビル)	☎048(647)0282	沖縄営業所	〒980-0012 那覇市泊1-4-14 (第一福成ビル)	☎098(868)8211
名古屋支店	〒450-0008 名古屋市中区栄2-2-23 (ワン名古屋伏見ビル)	☎052(232)0311	生産拠点		
大阪支店	〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-4-1 (日生伏見町ビル)	☎06(6223)1515	滋賀工場	〒522-0122 滋賀県東浅井郡虎姫町500	☎0749(73)3085
広島支店	〒730-0803 広島市中区広瀬北町3-11 (山崎広島ビル)	☎082(295)5747	苫小牧工場	〒059-0002 北海道苫小牧市晴海町4-3-3	☎0144(55)6579
高松支店	〒760-0030 高松市木太町4区2-1-3	☎087(834)5631	宮小牧工場	〒0144-55 宮小牧設計センター	☎0144(55)5473
福岡支店	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-32 (オアシス博多ビル)	☎092(262)1671	下関工場	〒750-1112 山口県下関市木屋川2丁目1番2号	☎0832(61)3570
鹿児島支店	〒782-0941 鹿児島市照国町3-2-1 (第二大見ビル)	☎099(224)7471	船橋工場	〒274-0071 船橋市曹志野4-1-2	☎047(477)1500
宇都宮営業所	〒321-0933 宇都宮市東宿禰3-2-6 (カネビル)	☎028(635)6561			

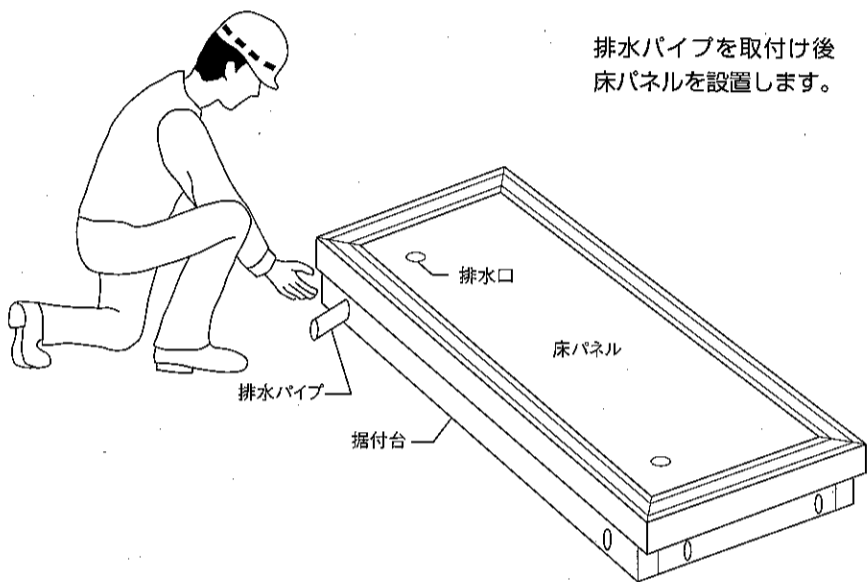
2. 床パネルの設置方法

■設置方法

●手順

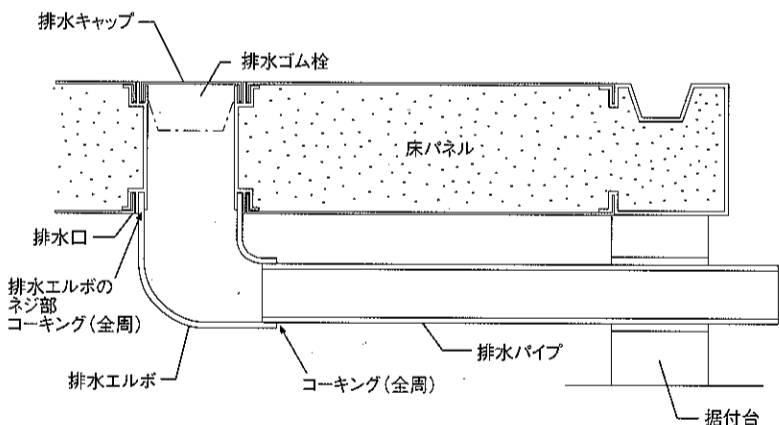
- ①排水エルボのネジ部にコーキング材を塗布後、排水エルボを排水口に取付けてください。
- ②次に排水パイプを排水エルボに押し込む。このとき排水エルボ管内部にコーキングしてください。

同時に庫内側の排水口まわり（表面材と樹脂の間）をコーキングしてください。



排水パイプを取付け後床パネルを設置します。

排水パイプ取付け（断面図）



4. 天井パネルの設置方法

■設置方法

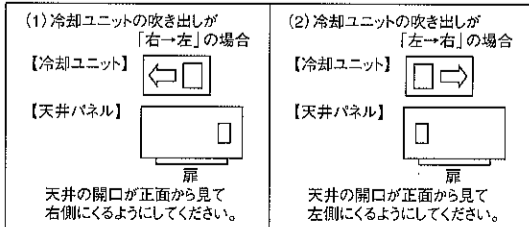
●手順

- ①天井パネルを設置してください。
- ②次にコーチスクリューボルトで止めてください。コーチスクリューボルトは仮止め後、本締めしてください。

なお、コーチスクリューボルトの頭を強く叩き込むことは避けてください。

(注意1) コーチスクリューボルトの頭を強くたたき込むことは避けてください。コーチスクリューボルトは仮止め後、本締めします。

(注意2) 天井パネルの設置方向は冷却ユニットの吹き出し方向によってかわります。冷却ユニットの吹き出し方向を確認してから天井パネルを設置してください

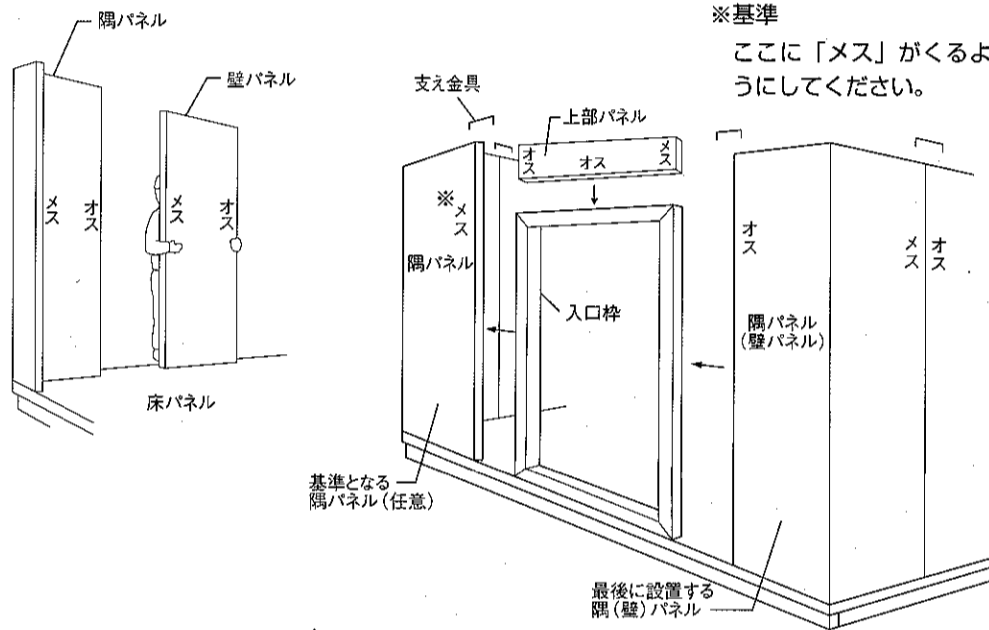


3. 隅・壁パネルおよび入口枠（扉付き）の設置方法

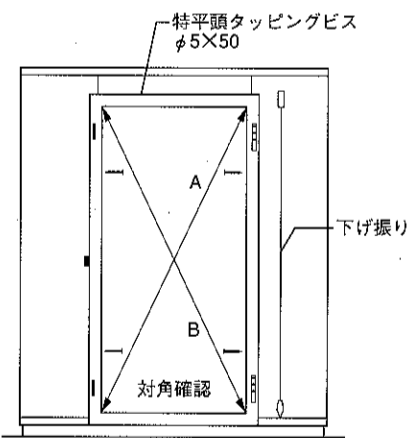
■設置方法

●手順

- ①任意の隅パネルを基準にして順次壁パネルを連結してください。壁パネルの広がりや歪みを防止するため、支え金具を打ち込んでください。（下げ振り等で倒れ、および垂直の確認をしてください。）
- ②入口枠の周辺はオス・メスの構造になっています。壁パネルと同様に取付けてください。床パネルと入口枠の間に置きコーキングしておいてください。
- ③壁パネル組込み連結時に庫外コーキングできないときは、置きコーキングしてください。
- ④次に上部パネルを取付けます。（扉は全ての組立後取付けてください。）
注意：ただし、上部パネルが無い仕様の場合は省略してください。
- ⑤最後に隅パネルを設置しますが、要領としてはコーナー部の両隣の壁パネルを外側に若干倒し、次に最後の隅パネルを上を持ち上げ、ジョイント部に合わせて嵌め込み隅パネルを落とし込みます。
- ⑥入口枠は周囲オス・メスにより固定されていますが、より完全に固定するため特平頭タッピングビスで止めてください。
(締めすぎないように注意。)

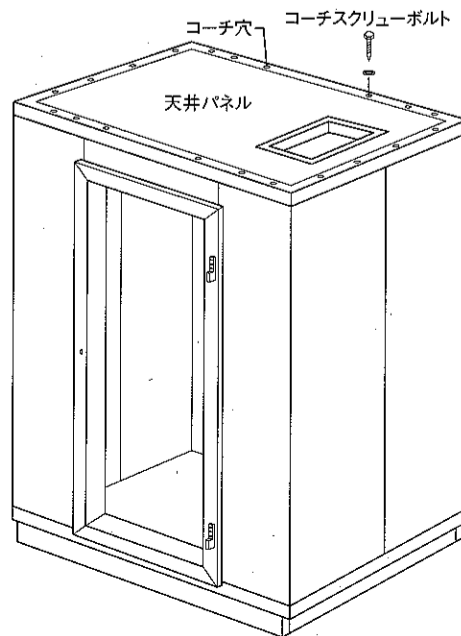


入口枠の取付け確認事項



(注意)

- ①入口枠をビス固定する前に必ず下げ振り・水準器などを使用し、垂直・水平な確認をしてください。対角寸法AとBが同じかどうか必ず確認してください。
- ②付属品の特平頭タッピングビスφ5×50をφ4の下穴加工の後、取り付けて固定してください。
(締めすぎに注意)

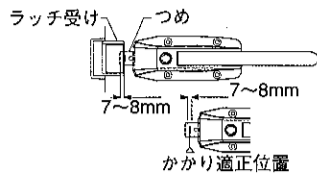


5. 扉取り付け・調整方法

取付け後必ず下記事項を確認してください。

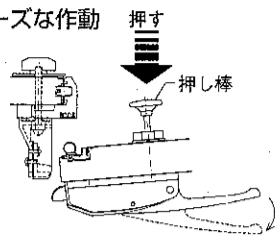
注意

1. ラッチのかかりしろ 7~8mm

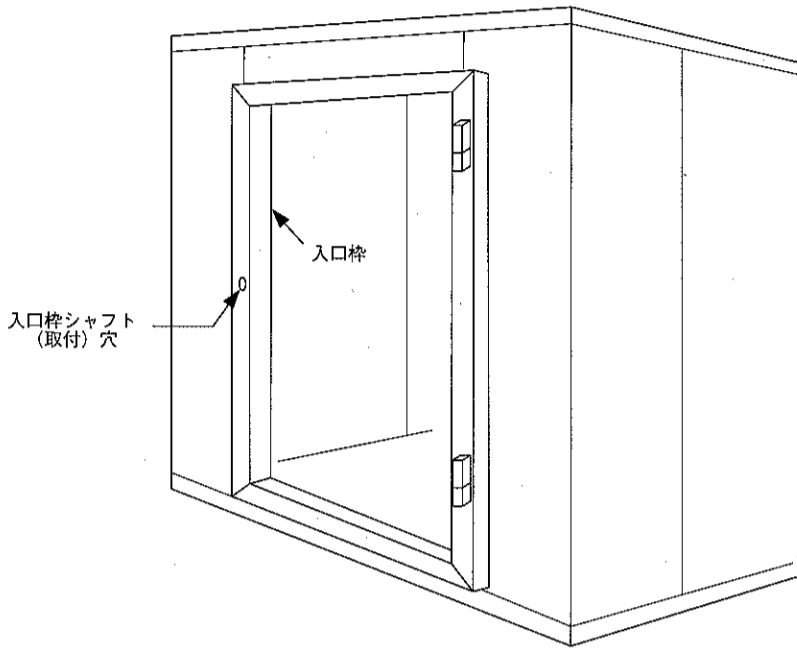


注意

2. 押し棒のスムーズな作動



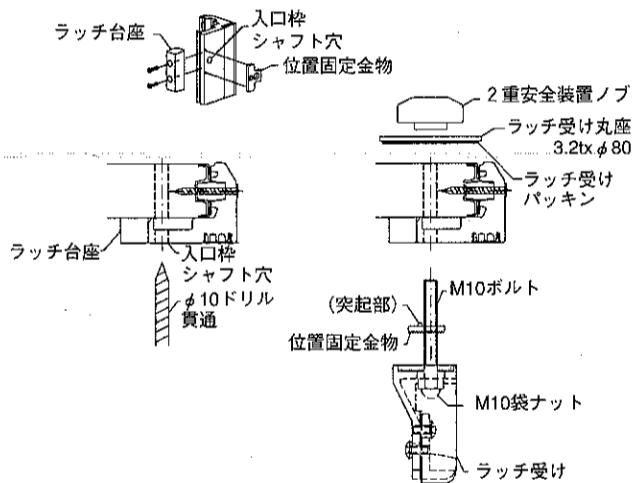
作動注意



■ラッチ受けと非常脱出装置の取付け

●手順

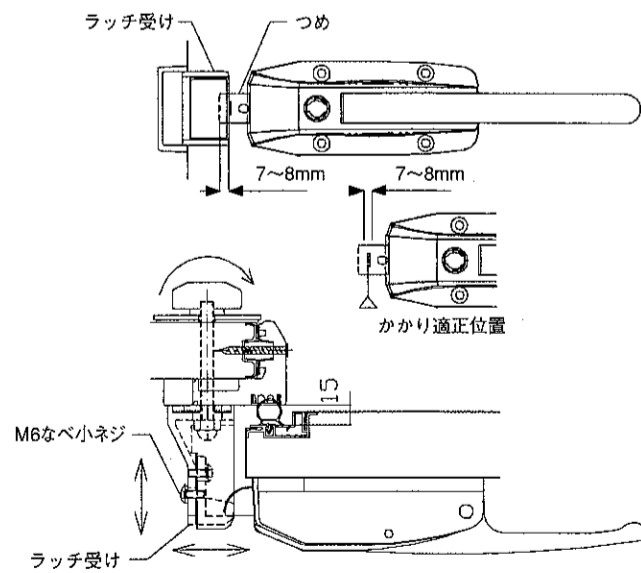
- ①入口枠シャフト穴をガイドにして、M10ドリルでパネルごと貫通加工をしてください。
- ②位置固定金物・M10ボルト・袋ナット・ラッチ受けを右図のようにひとまとめにして、貫通穴に押し込みます。



■ラッチ受けの調整

●手順

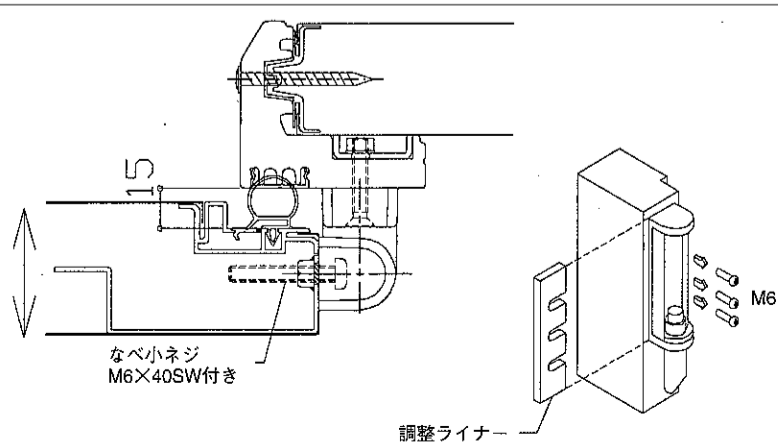
- ①ラッチ受けの前後方向はM6なべ小ネジをゆるめてパッキン高さが15mmになるように調整してください。
- ②左右方向の調整は、庫内のノブをゆるめてラッチ受けと、つめのかかりを7~8mm調整してください。



■ヒンジの微調整 (工場調整済)

●手順

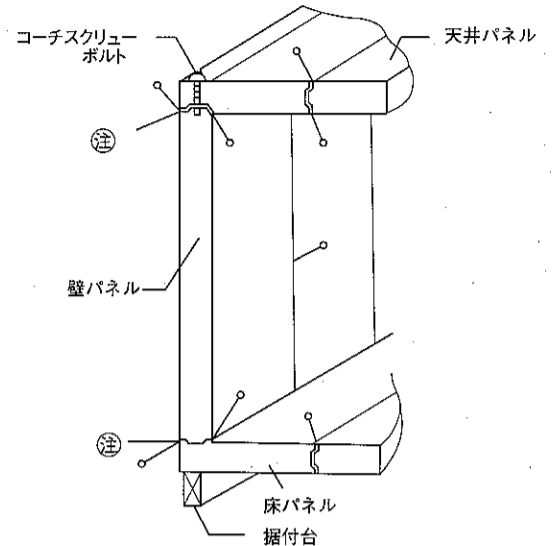
- ①前後の調整はヒンジカバーを外し、M6なべ小ネジをゆるめ入口枠とパネル枠までの距離が15mmになるように調整してください。
- ②扉の傾きが大きい場合のヒンジ調整は、①同様にM6なべ小ネジをゆるめ調整ライナーを1枚ないし2枚差し込んで傾きの調整を行ってください。



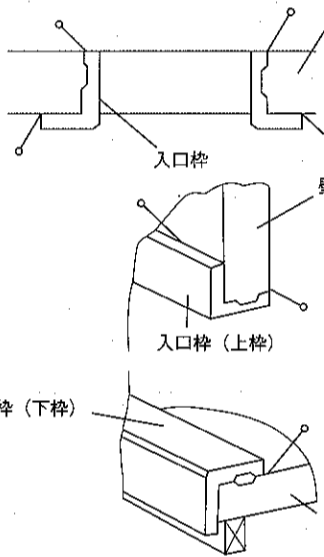
6. コーキング材塗布

■塗布箇所

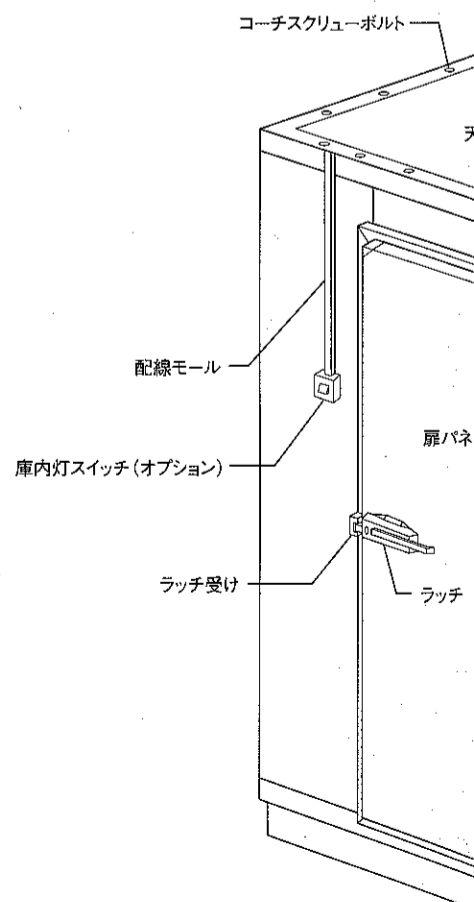
- コーキングは必ず指でおさえてください。
- ※扉入口回りは(紙テープ)を使用してください。



入口枠周囲のコーキング材塗布



完成姿図 ●最後に庫内にスノコを敷いてください



(注意)

お客様に扉の開閉および2重安全装置の取扱い方を説明してください。

7. 付属部品 (オプション部品含む) の取付方法

注意

1. パネル穴あけ部は庫内、外よりコーキングでシールしてください。



注意

2. 電源100V、電球は40W以下を使用してください。



電源注意

3. 庫内灯スイッチに水がかからないようにしてください。



水ぬれ注意

4. 電気工事は電気工事専門業者に任せてください。



注意

1. 庫内灯取付け用穴あけ・戸当りゴムの取付方法

●手順

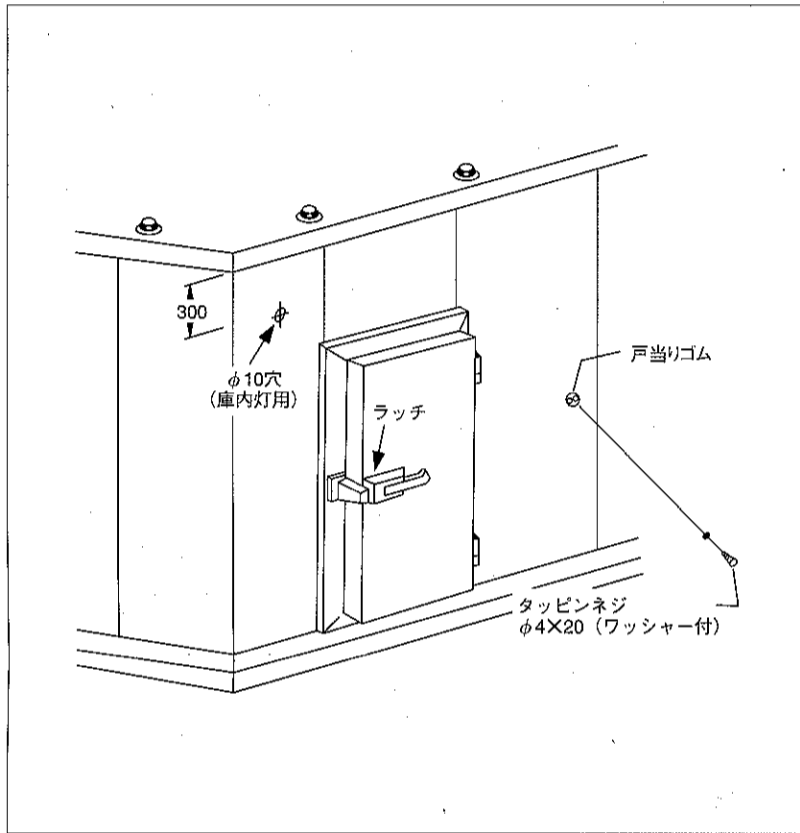
庫内灯取付け用穴あけ

①庫内灯を通す穴あけを行ってください。

(基本はラッチ側としますが客先指示があれば指示位置としてください。)

戸当りゴムの取付方法

①扉パネル取付け後、扉を開けたときハンドルが壁パネルに当たる位置に戸当りゴムをφ4タッピンネジで固定してください。(隣が隅パネルの場合は、扉を開けたときに扉が当たる位置に取付けて下さい。)

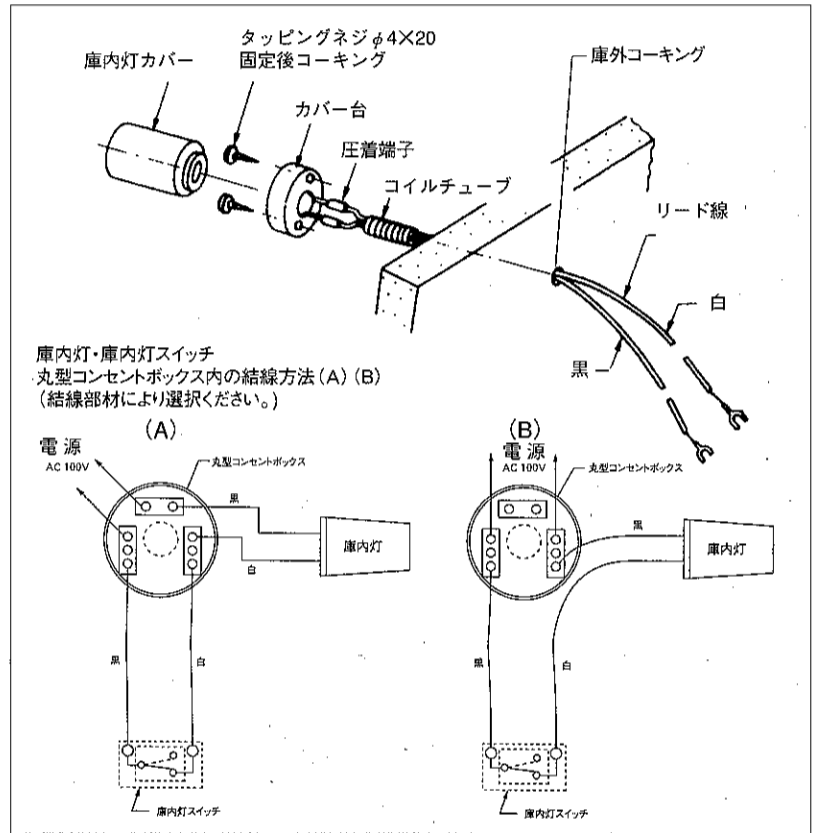


2. 庫内灯の取付方法

●手順

①庫内灯カバー一台とリード線を圧着端子で結線後、庫内灯本体の取付けをしてください。

その際、リード線を通す穴部にコイルチューブを入れてリード線を保護し、庫外側にコーキングを塗布してください。

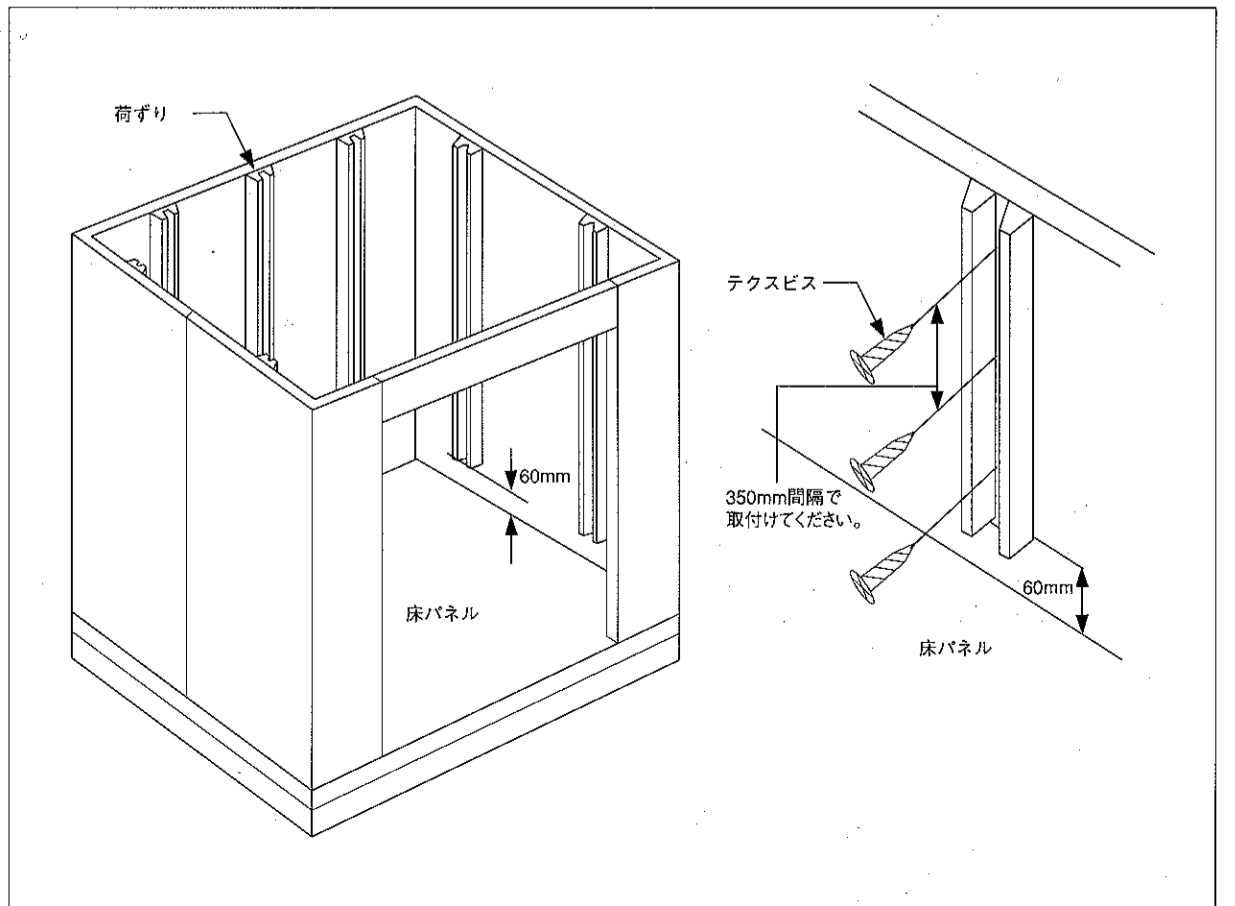


8. 荷ずり (オプション部品) の取付け方法

●手順

①荷ずり取付け位置に荷ずりをテクスビスで取付けてください。

(スノコを敷くため、床パネルから60mmのスペースを確保してください。)



コーキング箇所

壁パネル

隅パネル

床パネル

壁パネル

パネル

壁パネル

り。

冷却ユニット

井パネル

隅パネル

ヒンジ

入口枠

排水パイプ

床パネル

据付台

荷ずり

テクスビス

350mm間隔で取付けてください。

床パネル

床パネル